

実習コースについて

1. ものづくり技術チャレンジ・コース（製造部・生産部など）

ものづくり現場を体験する。

製品の仕組み・品質・製造工程をしっかりと理解し、企業で求められる実践的な技術・知識、作業の正確さ・スピードの向上に挑戦します。現場作業に入り、ものづくりに必要なチームワークや報連相を習得していきます。

<仕事例> 組立/調整、材料加工(機械操作・表面処理・洗浄・切削)、回路接続、検査 など

2. 生産管理チャレンジ・コース（生産管理・生産技術・品質保証など）

工程や品質を管理する。

現場を理解した上で、企業における効率的なものづくりの流れや品質管理の仕組みを運用面で体験します。また、場合によっては、自ら改善提案を立案し提案し更に現場で採用されることもあります。

<仕事例> 生産数の管理、歩留まり(良品率)管理、品質検査、作業標準作成、ライン設計、治具設計 など

3. ビジネスチャレンジ・コース（営業部・営業企画・営業技術など）

顧客や経営者と接する。

営業を担当する社員とともに、社内外の打合せに参加したり、技術営業の仕事や技術者同士の打合せに同席するなど、直接顧客と接点を持ち、顧客ニーズを具体化するものづくりを経験します。経営者の考えを直接学ぶ場合もあります。

<仕事例> 営業同行、技術展示会等での顧客対応、見積もり・提案書作成、原価計算、在庫管理、など

4. 設計・開発チャレンジ・コース（設計部・開発部・商品企画部など）

製品設計・開発試験を補助する。

クライアントに求められる機能・能力を製品化する設計職・開発職の技術者たちの考え方を学び、成果を出すために必要とされるスキル・知識の習得に挑戦します。技術者のサポートに就くことでアイデア出しから生産までの流れを体験します。

<仕事例> 試験データ取り(強度や環境試験)、制御/組込みプログラム、機構設計、回路設計、CAE解析 など